



放送大学栃木学習センター

# とちの実

Tachinami



とちあいか

## 目次

巻頭言	p.2
学生生活・各種手続き	p.3
図書・教務だより	p.4
システムWAKABA	p.6
2026年度第1学期面接授業	p.8
2026年度第1学期通信指導	p.10
Web単位認定試験体験版と操作体験会	p.10
2026年度第1学期単位認定試験	p.11

サークル紹介	p.13
所長とランチ	p.14
2025-2 面接授業をふりかえる	p.15
2025年度 修士論文・卒業研究発表会	p.16
卒業生からのメッセージ	p.17
退任・新任教職員挨拶	p.19
キャンパスカレンダー	p.20
学習相談日	p.21

### 学校で生じる加害行為とその対応

作新学院大学准教授

下郷 大輔

ここ数か月の間、様々な形でいじめに関する映像がインターネット上にアップ・拡散され、後を追う形で学校や警察が介入を行う事案が世間を騒がせています。映像内容の過激さや情報の取り扱われ方により私たちの耳目は「いじめ」という問題に焦点化されがちですが、学校の中ではそれ以外にも様々な加害行為が生じる場合があります。先生方は被害児童生徒やその周囲へのケアはもちろん、加害を行った児童生徒本人の健全育成も担っており、これらの問題に日々対応されています。今回は私が行った調査により見知った実情から、学校で生じる加害行為に対応する先生方に焦点を当ててみることにします。

学校内で加害行為が生じたことを把握した場合、先生方は基本的には学内で連携を取りながら対応を行います。加害行為という性質上その問題解決は容易ではありません。

加害児童生徒が行為に及ぶ背景には、様々な問題が関係している可能性があります。本人が生まれ持つ特性や知的能力の問題、生育環境の中ではぐくまれた性格の問題などです。先生方もこれらの背景を感じることは多いようですが、これらが複合的に絡み合っている場合もあり、対応に当たっては教育的枠組みを超えた専門的な知識や介入方法が必要と感じられる場合があるようです。

また、先生方は加害児童生徒への対応を行う際に、その保護者とのやり取りに苦慮することも少なくないようです。加害児童生徒が抱える問題を解決するという一点では先生方と保護者側の利害は一致するはずなのですが、事実関係や責任の所在、事後対応に対する認識をすり合わせる中で様々なすれ違いや感情的軋轢が生じることも少なくありません。

近年では他機関と連携のもと対応に当たることが推奨されています。その背景には先に挙げたような児童生徒の加害行為を取り巻く問題の困難さが影響しています。加害生徒が性格や特性に特徴を抱えている場合には病院などの医療機関、家族などの背景因を抱えている場合には児童相談所などの福祉機関、加害行動自体への専門的な介入が必要と判断される場合には警察や法務少年支援センター等の司法関係機関といった具合に、有効とされる連携先は様々です。一方で、事案によって連携先を選ぶことにも専門的な判断が必要となる場合があるほか、他機関に相談を行うという行為自体が問題を公にするという性質を含むことから、加害児童生徒について教育的側面から判断した場合にどのような影響が及ぶかを危ぶみ、できれば学校内で解決を図りたいという意図も働くようです。

学校はどうしてきちんとした対応をしないのか、加害生徒は罰するべきだという世間の声もある中、先生方もご自身の職責の限界と対峙しながらよりよい対応方法を模索しています。被害にあった児童生徒へのケアや加害者となった児童生徒の健全な育成を目指し、事案に応じた適切な連携を選択できるスキーム作りが必要となってくるでしょう。

# 学生生活・各種手続き

## 「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」および「利用の手引き」には、放送大学で学ぶにあたっての方法や留意事項、諸手続きをはじめ、学習センターの利用方法等について記載されています。疑問点が生じたときに随時ご参照ください。「学生生活の栞」および「利用の手引き」とともに紙版は廃止となり、PDF版をウェブサイトにて公開しておりますので、ご覧ください。

「学生生活の栞」は [こちら](#)  
 「利用の手引き」は [こちら](#) の中にあります。



各種お手続きの栃木学習センターのウェブサイトは [こちら](#)

## 学生証の交付 (「学生生活の栞」学部p.23～、大学院p.35～)

栃木学習センター所属学生の学生証は、4月5日(日)以降に栃木学習センターで交付します。学生証は学習センターを利用する際や各種証明書の交付を受ける際等に必要となります。また、宇都宮大学附属図書館で手続きすると、学生証で入館したり図書を借りることができます。

※顔写真が未登録の場合は発行できません。顔写真の登録方法は「学生生活の栞」をご覧ください。

	入学生 (継続入学・再入学含む)	在学生 (有効期限切れの全科生)
<b>窓口交付</b> 事前連絡のうえ、右記のものを持参してください。	入学許可書	有効期限切れの学生証
<b>郵送交付</b> 普通郵便で、右記のものを送付してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入学許可書のコピー</li> <li>○顔写真付き身分証明書のコピー</li> <li>○返信用封筒(長形3号[12×23.5cm])                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宛先明記</li> <li>・切手貼付(簡易書留460円分または特定記録320円分)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○有効期限切れの学生証のコピー</li> <li>○返信用封筒(長形3号[12×23.5cm])                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・宛先明記</li> <li>・切手貼付(簡易書留460円分または特定記録320円分)</li> </ul> </li> </ul>

## 証明書の発行 (「学生生活の栞」学部p.103～、大学院p.103～)

<b>窓口で請求</b>	下記2点を窓口へ提出してください。 ○「諸証明書交付願」(窓口にて備えてあります。) ○発行手数料(1通につき200円)※ <b>キャッシュレス決済</b> ※当日発行できない証明書の場合は、後日来所いただくか、返信用封筒(長形3号[12×23.5cm])、宛先明記、110円分の切手貼付をご用意いただきます。
<b>郵送で請求</b>	下記3点を学習センターへ送付してください。 ○「諸証明書交付願」(「学生生活の栞」巻末様式9(学部)、様式8(大学院)またはシステムWAKABAからダウンロードしてください。) ※教員免許状申請のために請求する方は、様式10(学部)、様式9(大学院)を使用してください。 ○発行手数料(1通につき200円)※ <b>キャッシュレス決済</b> ○返信用封筒(長形3号[12×23.5cm])、宛先明記、110円分の切手貼付

キャッシュレス決済について詳しくは [こちら](#)

## 学割証の発行（「学生生活の栞」学部p.130～、大学院p.129～）

全科履修生および修士全科生、博士全科生が下記の目的で利用する場合に使用できます。（休学中は利用できません。）「学割証発行願」は窓口に備えてあります。

- ・ 面接授業の受講および単位認定試験の受験
- ・ 図書室の利用（原則として所属学習センターに限る）
- ・ オリエンテーションおよび学習相談への出席
- ・ 大学が主催する学校行事への参加
- ・ 卒業研究の調査、研究指導のため指導教員の指示による移動または学外の実習 など

☎ 窓口来所の前に栃木学習センター（028-632-0572）までお電話いただき、お名前、学生番号、利用の目的、目的地、日程、手段をお伝えください。窓口に来られましたら、「学割証等発行願」に必要事項を記入の上、ご提出ください。

## 図書・教務だより

### 2025年度限りで閉講した科目の放送教材・印刷教材

2025年度限りで閉講した科目の放送教材と印刷教材は、図書視聴覚室の閉講科目の棚に配架してあります。配架は、1学期末（2026年9月末）までです。

### 新着図書

とちの実138号（2025年10月号）でお知らせした新着図書に引き続き、新たに16冊の図書を配架しました。貸出は行っていませんが、図書・視聴学習室内でご覧いただけます。

1	民主主義の比較政治学 / 伊藤武[ほか]著
2	民主主義とは何か / 宇野重規 著
3	保育者の地平・私的体験から普遍に向けて / 津守真 著
4	自分で治す「社交不安症」:自分に自信が持てる!! / 清水栄司 著
5	DV・ストーカー対策の法と実務 第2版 / 小島妙子 著
6	心理職のための身につけておきたい生物学の基礎知識 / 高瀬堅吉 著
7	公認心理士国家試験対策全科 / 内山伊知郎, 松田英子 編著
8	金融 新版 / 内田浩史 著
9	物価を考える:デフレの謎、インフレの謎 / 渡辺努 著
10	資源と経済の世界地図 / 鈴木一人 著
11	平和と危機の構造 / 高坂正堯 著
12	フードシステムの構造と調整 フードシステムの未来へ1 / 新川陽子 編著
13	食品の消費と流通 4訂 / 日本フードスペシャリスト協会 編著
14	ビジュアル大図鑑中国の歴史 / DK 社 編[ほか]著
15	AIの倫理学 / M.クーケルバーク[ほか]著
16	カウンセリングとは何か:変化するということ / 東畑開人 著

## Wi-Fi利用申請

栃木学習センターでは図書視聴学習室や談話室で無料Wi-Fiを利用できます。申請手順は下記の通りです。

1. 情報セキュリティー研修を受講する  
システムWAKABAトップ画面、学内リンクの「放送大学自己学習サイト」より研修受講を登録し、受講してください。  
受講後、「小テスト」に満点合格することが、ID・パスワードの発行条件です。
2. 「無線LAN利用申請」をする  
システムWAKABAトップ画面、各種届出・申請様式内の「無線LAN利用申請書」のURLから申請してください。  
「Googleにログイン」をクリックして【キャンパスメールアドレス】でログインした後、無線LAN利用申請をクリック。  
氏名入力>無線LAN利用条件に同意>「申請する」ボタンを押す>ID・パスワードが即時発行されます。
3. 交付されたIDとパスワードでインターネットに接続する（設定はすべてご自身で行ってください。）

## 夏季集中科目履修生「学校図書館司書教諭講習」のお知らせ

実施要項は2026年4月に配布予定となっています。ご不明な点は事務室までご連絡ください。

## 2027年度卒業研究履修ガイダンス

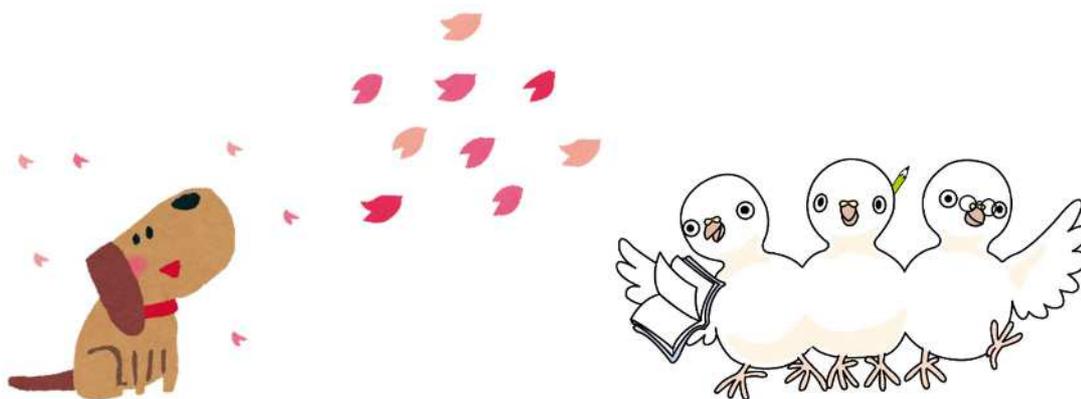
2027年度卒業研究を履修する場合は、8月13日(木)～20日(木)の期間に履修希望申請を行うことになります。栃木学習センターでは次のとおり、事前に卒業研究の内容や申請方法等について説明する履修ガイダンスを行います。参加を希望する方は、栃木学習センターまでご連絡ください。

【日 時】2026年6月6日(土)13:30～14:30

【場 所】栃木学習センター

### 卒業研究について

- 選択科目6単位として扱われます。必須科目ではありません。
- 申請条件
  - ・2025年度第2学期までに62単位を修得していること。
  - ・全科履修生で2年以上在籍していること。  
※3年次編入学者は2年、2年次編集学者は1年在学したこととみなします。
  - ※卒業研究の履修を希望していてガイダンスに参加できない方は、必ず事務室までご連絡ください。



# システムWAKABA

システムWAKABAとは・・・

大学からのお知らせや履修情報などの情報閲覧、科目登録申請などの申請・手続、インターネット配信による授業の受講などができます。

## ●初回ログイン時は、初期パスワードの変更が必要です。

放送大学ウェブサイトを開き、下記の手順で「パスワード変更用 WEB ログインページ」にログインし、初期パスワードを変更してください。新しいパスワードの条件は、①8文字以上であること、②英字(大小問わず)と数字をそれぞれ1文字以上含むこと、③ログイン名を含まないこと、です。

変更が行えない場合は、栃木学習センターまたは大学本部学生サポートセンター(電話:043-276-5111)までご連絡ください。



パスワードの変更は、下記URLから行えます。  
<https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>



ログインID・パスワードは、入学許可書(圧着はがき)に記載されています。新入生の入学許可書は、入金確認後20日程度で送付されます。

## ●システムWAKABAの活用方法

### 【キャンパスメール】

学生全員にメールアドレス「学生番号(ハイフン除く半角10桁)@campus.ouj.ac.jp」が割り振られています。大学や学習センターからのお知らせを随時お送りいたしますので、学内連絡とあわせて定期的に確認してください。



### 【学内リンク】主な機能

**放送授業のインターネット配信**  
履修科目などを視聴できます。

#### Web通信指導

問題閲覧・解答提出ができます。  
(お試し版の操作もできます。)

#### Web単位認定試験

問題閲覧・解答提出ができます。  
(体験版の操作もできます。)

#### 過去の単位認定試験問題・解答等

過去2学期分の単位認定試験問題・解答等を閲覧できます。

#### オンライン授業

オンライン授業を受講できます。  
※履修している学生のみ

#### ライブWeb授業

ライブWeb授業を受講できます。  
※履修している学生のみ

#### 面接授業(第1学期)のページ

4月17日(金)15時発表の面接授業の  
の空席状況を確認できます。  
また、全国の面接授業の時間割冊子  
を閲覧できます。

### 【キャンパスライフ】の主な機能

**学内連絡** 大学や学習センターからのお知らせを閲覧することができます。キャンパスメールとあわせて、定期的に確認してください。

**各種届出・申請様式** 手続き関係の様式を取得できます。

### 【授業サポート】の主な機能例

**授業連絡** 履修する放送授業に関する主任講師からのお知らせを閲覧することができます。

**質問箱** 履修中の放送授業とオンライン授業の内容に関し主任講師に質問することができます。

### 【教務情報】の主な機能例

**学生カルテ** 学籍情報、履修情報、単位修得情報等を確認することができます。

**変更・異動手続** 氏名変更・住所変更・所属センター変更等の申請ができます。

# 2026年度第1学期面接授業

## 受講にあたっての注意事項

■「面接授業時間割表」(各ブロック版)の授業概要に記載されている【教科書】と【受講者が当日用意するもの】は必ず事前に各自用意し、忘れずに持参してください。  
(【参考書】については、必ず購入・持参が必要なものではありません)



■授業概要【その他(特記事項)】に学生教育研究災害傷害保険加入の記述がある面接授業は、上記保険への加入が必須です。

受講者は、必ず受講前日までに学習センター窓口にて「学生教育研究災害障害保険加入申込書」に必要事項を記入し、キャッシュレス決済をして加入の手続きをしてください。(既に参加している方は、手続きの必要はありません。)

もし郵送での手続きをご希望の場合には当センターまでお問い合わせください。

■日程変更や持ち物等、開講学習センターより面接授業に関するお知らせをする可能性があるため、住所や連絡先に変更があった方は速やかに変更手続きをしてください。変更はシステムWAKABA「教務情報・変更移動手続」から申請するか、「住所等変更届」(「学生生活の栞」巻末様式4)を当センターへご提出ください。

## 面接授業の追加登録について(ライブWeb授業も準じます)

科目登録決定後、空席のある(定員に余裕のある)科目については、当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。受付期間により、申請方法・授業料の納入のタイミング等が異なりますので、注意してください。詳細は下記スケジュール、および次ページをご覧ください。

1. 空席発表	
4月17日(金)15時	空席のある科目と人数を発表

▼

2. 事前申請受付	
空席発表～4月22日(水)13時10分	事前申請の受付
4月23日(木)	当選科目を連絡
4月28日(火)15時まで	授業料納入

▼

3. 先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)	
4月23日(木)15時以降	先着順で受付

●事前申請受付

<p>申請 【空席発表～ 4月22日(水)13時10分】</p>	<p>事前申請期間内に、次のA、Bのいずれかの方法により申請してください。 A：Googleフォームから申請(栃木学習センターウェブサイトにて公開) B：申請書提出による申請(「面接授業開設科目一覧」冊子巻末に様式有) ※持参の場合は9:00～12:00、13:00～17:00(閉所日を除く) ※郵送の場合は4月22日(水)午前必着</p>
<p>当選科目の連絡 【4月23日(木)】</p>	<p>当センターからキャンパスメール(学生番号@campus.ouj.ac.jp)へ抽選結果をお知らせします(キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください)。 ※空席枠を超える申込みがあった科目は学習センターで抽選を行います。 ※当選した科目のキャンセルはできませんので、ご注意ください。</p>
<p>授業料納入 【4月28日(火)15時まで】</p>	<p>当選した科目がある方は、抽選結果と別に、授業料決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、クレジットカード決済・コード決済・コンビニ決済により、授業料6000円+事務手数料200円(1科目につき)を納入してください。 本学で授業料納入が確認できましたら、手続き完了を伝えるメールをキャンパスメールへ送信します。手続き完了のメールをもって、「科目登録決定通知」といたします。</p> <p>期日までの授業料納入が困難な場合、キャッシュレス決済の利用が困難な場合は、必ず事前に栃木学習センターへご相談ください。</p> <p>キャッシュレス決済について詳しくは <a href="#">こちら</a></p> <p>当選した科目のキャンセルはできませんので、ご注意ください。</p>

●先着申請受付(事前受付で満席とならなかった科目)

<p>申請 【4月23日(木)15時～ 原則、開講日の7日前まで】</p>	<p>事前申請で満席とならなかった科目については、原則として開講日の7日前まで先着順で追加登録を受付けます。 追加登録を希望する開設学習センターへ、メール・電話・窓口で、「科目名・科目コード・クラス」をご連絡ください。 登録可能であれば、申請受理のお知らせと、授業料決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、クレジットカード決済・コード決済・コンビニ決済により、授業料6000円+事務手数料200円(1科目につき)を納入してください。 本学で授業料納入が確認できましたら、手続き完了を伝えるメールをキャンパスメールへ送信します。 お支払い期限は授業料決済用URL送付から5日後15時までとなります。 <u>ただし、追加登録受付期限日の間に申請された場合、お支払い期限が短くなりますのであらかじめご了承ください。</u></p>
---	---

# 2026年度第1学期通信指導

## 通信指導の提出期間

実施方法	提出期間
Web通信指導による提出	2026年5月7日(木)10:00～5月27日(水)17:00
郵送提出 (郵送提出科目およびWeb通信指導による提出が困難な場合に限る)	2026年5月13日(水)～5月27日(水)大学本部必着

**通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験を受験できません。**

原則、Web提出です。郵送提出科目を科目登録した方と、下記の申請をした方に限り、4月下旬に問題冊子が送付されます。※5月7日(木)までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンター(TEL:043-276-5111)にご連絡ください。

### 《Web通信指導による提出が困難な場合》

単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、4月下旬に問題冊子が送付されます(印刷教材とは別発送です)。

単位認定試験の受験場所を学習センターにしていない方は、4月15日(必着)までに「単位認定試験受験場所変更願」(「学生生活の栞」の巻末様式15(学部)、様式14(大学院))を提出し、受験場所を学習センターにした場合に限り、4月下旬に問題冊子が送付されます。

※5月7日(木)までに届かない、もしくは「単位認定試験受験場所変更願」の提出が上記期日に間に合わない場合は、大学本部学生サポートセンター(TEL:043-276-5111)にご連絡ください。

# Web単位認定試験体験版と操作体験会

## Web単位認定試験体験版について (「学生生活の栞」学部p.76～、大学院p.81～)

「Web単位認定試験システム」の中には、操作練習用の科目「Web単位認定試験体験版」があります。単位認定試験期間前までに、「Web単位認定試験体験版」を利用し、解答提出までの一通りの操作を、実際に試験で利用する端末で必ず確認しておいてください。(アクセス方法は、「学生生活の栞」や「2026年度第1学期授業科目案内」p.16をご覧ください。)

## 操作体験会について

上記の体験版の操作などを自宅等で行うことが困難な方向けに、随時、操作体験会を実施しています。ご希望の方は当センターまでご連絡ください。

※単位認定試験会場を「学習センター受験」としている方は、必ずご参加ください。

【会場】放送大学栃木学習センター(宇都宮大学峰キャンパス内) 【時間】30分程度

【内容】放送大学ウェブサイトへのログイン、Web単位認定試験体験版の操作等

※単位認定試験会場を「自宅受験」としている方が、ご自身のパソコンを持参し体験される場合は、Wi-Fi利用申請が必要です(申請方法はp.4をご覧ください)。

## 通信指導の合否結果

下記の「2026年度第1学期単位認定試験」をご覧ください。



## 試験の結果

8月17日(月)公開予定のシステムWAKABA「教務情報→履修成績照会」、または8月17日(月)に本部から発送予定の「成績通知書」で、試験結果を確認することができます。

※「成績通知書」の到着を待っていると科目登録に間に合わない可能性があるため、システムWAKABAでの確認をおすすめしています。

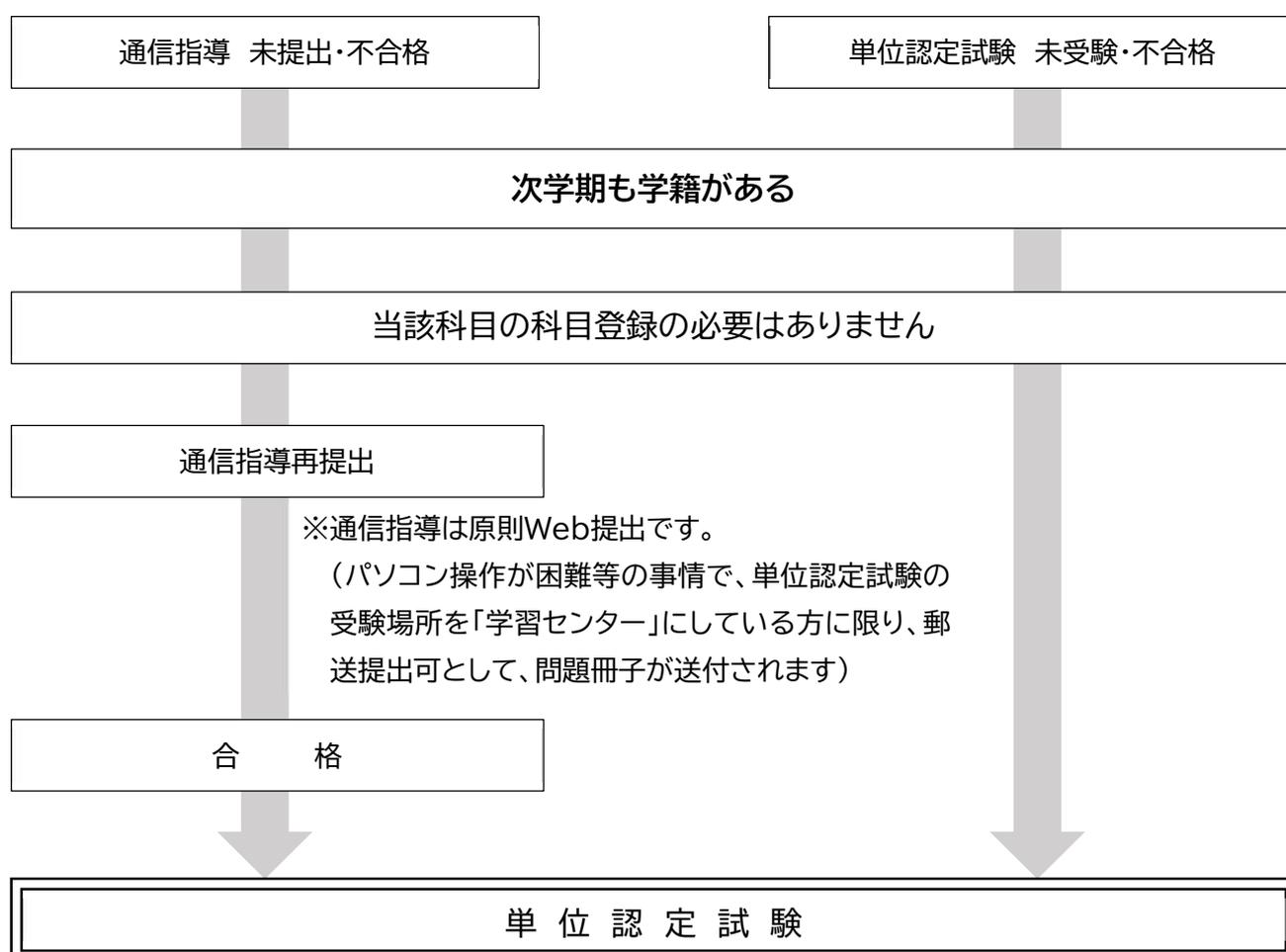
## 再試験について

2026年度第1学期に新規登録した科目のうち単位修得できなかった科目は、2026年度第2学期に学籍がある場合に限り(休学中を除く)、科目登録をしなくても再試験を受験することができます(再試験に係る授業料などはかかりません)。

※2026年度第1学期で在学期間が終了する方は、再試験を受験するには継続入学の手続きが必要です。

※オンライン授業科目は、通信指導および単位認定試験を行わないため、再試験はありません(一部科目を除く)。単位を修得できなかった場合、再度科目登録が必要です。

詳しくは「学生生活の葉」(教養学部p.77～、大学院p.82～)を参照してください。



## サークル紹介

見学や入会希望の方は栃木学習センターまでお問い合わせください。

### 英語楽習クラブ

クラブの名のとおり「楽しく習う」ことをコンセプトとした、英語楽習クラブです。日光案内の練習や、“小泉八雲の小説”、“マーティン・ルーサー・キング牧師の演説”を教材として、ゆる～く、楽しく活動しています。英語楽習クラブは月1回活動しています。



### 心理学サークル栃木

心理学に興味のある方は、ひとまず見学してみてください。カウンセリングに必要な傾聴や認知行動療法などをDVDコンテンツによる視聴を通じて、言葉として知るから解(わ)かるを感じていきます。エゴグラムやバウムテストの実習もあります。他人を解るのは自分をわかってからです。

### 日本文化研究会

私たちの勉強会は、日本文学・思想の読解法、美術の見方・民俗の特性などを中心に楽しく学んでいます。これらの文学・芸術だけでなく様々なジャンルの現代文を読むことによって世界文化における日本文化をより深く理解しようと思っています。また更にできれば正しい日本文(論文)の書き方まで進んでゆければと願っています。(4月からは夏目漱石の集中講義も予定しています。)

好奇心のある方は大歓迎です。興味のある方は是非見学だけでも結構ですからご参加ください。

【活動時間】 毎週木曜日 13:30～16:30 【場所】第2 演習室

### ”まち“を研究する会

私たちが日々暮らしている”まち”は、これまでどんな来歴を経てきたのか、今はどんな顔をしているのか(笑っているか泣いているか)、そしてこれからの行く末は？

それを考えるためには、「地方自治の仕組み」や「地方創生」、またそれらを支える「民主主義」という考え方、また何よりも自分達の暮らしている場所はどんな顔をしているかを知らなければなりません。

メンバーの思いはそれぞれ異なりますが、自由闊達に話し合うサークルです。おしゃべりしながら”まち”を学ぶ集まりです。新しいメンバーが参加されるのを楽しみにしております。

【活動】 月2回 10:00～12:00 【場所】 栃木学習センター多目的室 【会費】 無し

## 放送大学で楽しむ会

スポーツを通じて学生相互の交流、親睦を深めると共に体力の増進を図る会です。現在ボウリング部とウォーキング部があり、各担当部門長が企画運営しています。ボウリング部は毎月、ウォーキング部は随時開催しています。会費無料(各行事への参加はその都度、各自負担)お気軽にご参加ください。ただいま会員募集中です！



## 放送大学栃木学習センター友の会

友の会の目的は、学生同士の交流と親睦を深めること、また相互の学びあいにより充実した学生生活を送ることです。活動は3つあります。「所長とランチ」ではリラックスした雰囲気の中で所長を囲んで話し合っています。2つ目は、公開講演会に合わせて「とちの実カフェ」を実施し、一般来場者へ放送大学の魅力をPRすると共に来場者同士の交流を図っています。3つ目は、入学者の集いの際に「入学おめでとうカフェ」を開催し、在學生と新入生の交流の場を設けています。入会はイベント毎に受付けています。ぜひご参加ください。



# 所長とランチ

企画：放送大学栃木学習センター友の会

新入生・在學生と大学の交流を図るため、加藤所長とご一緒にランチを食べながら楽しくお話しませんか？当日参加もOKです。“コーヒー 無料”

- 【日 時】 5月10日(日)13:00～13:50(面接授業休憩時間)
- 【場 所】 アトリウム
- 【内 容】 所長自己紹介、学習センターの取り組み  
私の入学の動機・勉強法、大学へ期待すること(要望)等、お話しください。  
なお、昼食は各自ご用意ください(昼食済の方も参加OKです)。
- 【申 込】 事務室窓口に設置の名簿に記入して下さい。
- 【問合せ先】 栃木学習センター事務室



前回(令和7年5月)の写真

## 2025-2 面接授業をふりかえる



### 人生 100 年時代の食と環境

カバリェロ 優子先生（宇都宮大学准教授）

2025 年 10 月 18 日・19 日

宇都宮大学峰キャンパス

#### 受講者の声

「先生の雰囲気が非常によく授業が活発になった」

「先生、生徒との会話がしやすい雰囲気」

「受講者が考えてメニューを作らせてくれた」

「料理実習が楽しくグループワークがあった」



### 食と農を地域で結ぶ

西山 未真 先生（宇都宮大学教授）

2025 年 11 月 15 日、12 月 13 日

里山キャンパス「益子家」

#### 受講者の声

「農業の実体験ができてよかった」

「少し関心があったテーマであったが、食と農業の問題は真剣に考えるべき課題だと認識した」





## Dr. りえ 「合唱のよろこび」

平井 李枝 先生 (宇都宮大学准教授)

2026年1月10日・11日

宇都宮大学峰キャンパス

### 受講者の声

「ハードルのないスタイルで楽しく授業ができました。協調性を高めるのも人と仲良くするのも素敵な科目です。たくさん声を出して歌いたくなりました」

「声の出し方、姿勢等、鏡を使い指導していただいた」

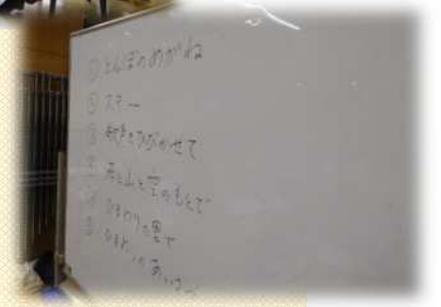
「自然と現実とは違う50年前の子供の心、自然に対する曲がすごく好きです」

「作詞、作曲の裏側が学べた」

「先生のお話もとても楽しく歌うためのポイントもたくさん教えていただきました。感謝しています」

### 教務の声

「2日間の講義の成果として、最後にみなさんで2曲を同時に歌うことで作り上げた合唱をお聴きし、素敵なハーモニーに胸が熱くなりました」



## 2025年度 修士論文・卒業研究発表会

2026(令和8)年3月14日(土)、2025年度修士論文・卒業研究発表会を開催しました。今年度発表されたのは、修士論文1名、卒業研究1名の2名の方です。研究の内容とともに、研究テーマに対する思いや研究の進め方、大学院の入試対策など、今後のアドバイスとなる内容をたくさんご説明いただきました。

### 【卒業研究】 坂本光子氏

「原発事故後の女性たちによる権利回復のための市民運動  
—当事者による記録の分析—」



### 【修士論文】 大関みどり氏

「宇都宮頼綱(蓮生)出家後の在京活動」



## 2025年度第2学期卒業生からメッセージをお寄せいただきました

「沖縄でもちばりよー、ちむどんどん！」

前川 博亮      ～生活と福祉コース卒業～

この度、放送大学教養学部教養学科「生活と福祉コース」を卒業しました。  
3コース目の卒業となります。栃木学習センター所長をはじめ、職員のみなさまには日々の学習をいろいろな形でサポートして頂きました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

生活と福祉コースでは、生命、生活、人生といった3つのライフについて総合的に学びました。日本の高齢化は世界で最も進んでおり、福祉業界での人材確保が急務であります。

私は、生活と福祉コースで学んだことを活かし、福祉関係の資格取得に挑戦したいと思っています。そして、取得した資格をもとに地域社会へ社会貢献したいと考えております。

2025年12月に栃木県から沖縄県に引越しました。2026年4月からは、沖縄県西原町にある沖縄学習センターに所属します。絶対に諦めない気持ちを忘れず、これからも前向きに勉強して、勉強して、勉強して参ります。残り3コースは、沖縄学習センターにて卒業を目指します。

沖縄の方言で、沖縄でもちばりよー（沖縄でもがんばる）、ちむどんどん（胸が高鳴る）！

福田 定夫      ～社会と産業コース卒業～

放送大学での学びは、私にとって日々の生活に一定のリズムをもたらしてくれるものでした。今回、私は2度目の卒業を迎えます。1度目とは異なり、今回は社会の動きや課題を自分なりに理解したいという思いで学びに向き合いました。

自分のペースで学べる自由さは放送大学の大きな魅力ですが、一人で机に向かい続ける中では、時に「なぜ私は学びを続けているのだろう」と自問し、立ち止まりそうになる瞬間もありました。それでも、放送授業や面接授業、オンライン授業といった多様な形態に触れ、淡々と時間を積み重ねるうちに、学びはいつしか生活の一部となっていました。

放送大学ならではの、時間や場所を自分で選べる柔軟な環境をどうか活かしてください。ご自身の状況に合わせて、無理なく一歩ずつ学びを重ねていかれることを、同じ学びの道を歩んだ者として心より応援しています。

卒業したくなっちゃったね！



福田 一夫

～生活と福祉コース卒業～

放送大学に籍を置いて四半世紀が経過した。この間、一つの修士号と3コースの学位記を得た。多くの先生方や多くの学友たち、多くの仲間と出会った。そのひとつひとつが大切な宝物となった。入学当時は卒業しようなどとは思っていなかった。素晴らしい思い出と一緒に単位も段々増えていくと卒業したくなっちゃう。そして楽しく病み付きになってしまう。そんな魔力が放送大学にはある。私は卒業研究にこだわってきた。卒業研究は指導の先生や多くの学友たちの人生から学ぶ恰好の機会である。人生が豊かになる。放送大学で一緒に学びませんか。きっと楽しいですよ。

放送大学で広がった学びの輪と続ける力

細岡 継雄

～情報コース卒業～

2012年に放送大学へ入学し、会社の研修で学んだマーケティングをさらに深めたい思いから「社会と産業」を選びました。最初は学習時間の確保が大変で、通勤途中の電車やバス、会社の昼休みも活用し、試験日から逆算して計画的に勉強しました。特に試験の2か月前からは、土日に図書館で集中的に学習し、6年間で無事に卒業することができました。

その後、心理学への興味から「心理と教育」へ再入学し、1学期2科目のペースで卒業しました。続く3回目は「情報」を選び、1学期1科目とゆっくり学びながら学生サークルの「友の会」に参加し、皆さんとの“快話”（楽しく話すという造語）を楽しみました。学びだけでなく、人とのつながりが広がったことは、私にとって大きな財産です。

現在は4回目となる「生活と福祉コース」に挑戦する予定です。放送大学に在籍されている皆さんには、「友の会」が実施する「とちの実カフェ」や「所長とランチ」などのイベントにもぜひ参加していただき、学びの輪を広げてほしいと思います。皆様のご健康とご活躍を心よりお祈りいたします。



## 退任職員挨拶

このたび令和8年3月をもって退職することになりました。2年という短い期間でしたが、大変お世話になりました。

現在、栃木学習センターに所属する学生は1,000人を超えています。すべての学生さんと接触できる機会はありませんでしたが、折に触れてシステム WAKABA を通してお名前や学習状況などを目にしていたため、皆さんとは間接的に繋がっている感覚がありました。なかでも、面接授業やサークル活動、その他日々の学習などで来所した皆さんをはじめ、メールや電話でやり取りをした学生さんとは、いろいろなお話をすることができました。どれだけお役に立てたかは心もとなく、逆に私が学生の皆さんからたくさんのお話を学ばせていただきました。その交流は、私にとって楽しく、そして忘れがたい思い出となっています。

最後に、栃木学習センターの皆さんとの出会いに感謝申し上げ、お一人お一人のこれからのご健勝・ご発展を心からお祈りいたします。

皆さん、ありがとうございました。

丸茂 博（教務担当）

窓口の対応をさせていただきながら、学生のみなさんの様々な学びの目的に触れさせていただきました。年齢問わず、知的好奇心にあふれた方、資格取得に向けて努力をこつこつと継続される方、ご自身の人生をみつめ、これからはこのことについて研究してみたいとテーマをもって学ばれる方、「なんていきいきとされているのだろう」と感銘を受けました。

放送大学栃木学習センターが、知の交流の場として、ますますのご盛況となられますことを心よりお祈りいたします。ありがとうございました。

城市 淑恵（教務担当）

## 新任職員挨拶

4月より栃木学習センターに勤務することになりました菅谷と申します。放送大学では、年齢や生活環境、学びのスタイルが異なる多くの方々が集い、それぞれのペースで学びを深めていると伺っております。着任したばかりで不慣れな点も多いかと思いますが、学生の皆様のお声に耳を傾け、皆様の学びを少しでも支援できるよう、一つひとつの業務に誠実に向き合っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

菅谷 毅（教務担当）

令和8年4月から栃木学習センターに着任いたしました。これまで IT 業界で長く業務に携わってまいりましたが、大学業務は初めてであり日々新たな学びを感じながら業務に取り組んでおります。放送大学には多様な年代や背景を持つ学生の皆様が集い、それぞれの目標に向かって学ばれている事に大きな意義を感じております。微力ながらも、学習センターの円滑な運営と学生の皆様の学習支援に貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

矢口 昌司（教務担当）

# キャンパスカレンダー

…閉所日 □…面接授業 ★…行事

※変更になる場合があります。

## 4月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5 ★
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

### 4月の予定

- 5日 入学者の集い
- 17日 面接授業追加登録空席発表・事前申請受付  
〈15:00～4/22 13:10〉
- 18・19日 面接授業「司法・犯罪心理学概論」
- 18・25日 面接授業「社会と美術」
- 23日 面接授業追加登録先着申請受付〈15:00～〉
- 25・26日 面接授業「平和構築入門・紛争と和解」

## 5月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 5月の予定

- 7日 (Web)通信指導提出期間開始〈～5/27 17:00〉
- 9・10日 面接授業「体験で学ぶ生活環境づくりの基礎」  
面接授業「日本の文字と言語の歴史概説」
- 13日 (郵送)通信指導提出期間〈～5/27 必着〉
- 16・23日 面接授業「実習で学ぶ宇宙・地球・環境」  
面接授業「パーソナリティの理解と方法」
- 30・31日 面接授業「基礎から学ぶ中国語」  
面接授業「新・初歩からのパソコン」  
面接授業「政策と社会の接点を探る」

## 6月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

### 6月の予定

- 6日 卒業研究履修ガイダンス
- 6・7日 面接授業「暮らしから読みとく現代社会」  
面接授業「スペイン語入門」
- 12・19・26・7/3日 面接授業「近代イギリス社会とファッション」
- 13・14日 面接授業「日本の教育制度改革の動向」  
面接授業「ネット動画による英語音声学習」
- 20・21日 面接授業「声とことばの科学」
- 27・28日 面接授業「乳幼児の発達と環境」

## 学習相談日

主に土曜日(13:00～17:00)に学習相談日を設けています。ご希望の方は「学習相談申込書」にご記入のうえ、事前に事務室までお申し込みください。

※専門分野とは各教員の核となる分野であり、これよりも広い分野の学習相談に応じることができます。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

教員名／現職	専門分野	相談日		
良 香織 宇都宮大学准教授	教育学・保健学	4/11	5/16	6/6
岡澤 慎一 宇都宮大学教授	特別支援教育	4/11	5/9	6/13
佐々木 一隆 宇都宮大学名誉教授	英語学 言語学	4/11	5/9	6/13
佐藤 隆之介 宇都宮大学准教授	機械工学 生産工学・加工学	4/11	5/9	6/6
清水 奈名子 宇都宮大学教授	国際関係論	4/4	5/23	6/20
下郷 大輔 作新学院大学准教授	犯罪心理学 家族心理学	4/11	5/16	6/20
二瓶 賢一 宇都宮大学教授	天然物有機化学	4/18	5/23	6/20
横田 隆史 宇都宮大学名誉教授	計算機工学	4/11	5/9	6/13
加藤 謙一 栃木学習センター所長	体育学, 発育発達	随時対応		

### 放送大学栃木学習センター

〒321-0943 宇都宮市峰町350(宇都宮大学峰キャンパス内)

TEL:028-632-0572 FAX:028-632-0570 E-mail:[tochigi-sc@ouj.ac.jp](mailto:tochigi-sc@ouj.ac.jp)

HP: <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tochigi/>

【開所時間】 9:00～17:30 (窓口・電話対応は9:00～12:00・13:00～17:30)

【閉所日】 4～7月・10月～翌年1月 月曜・火曜 国民の祝日 年末年始 臨時閉所日

8、9月・翌年2月、3月 日曜・月曜 国民の祝日 臨時閉所日



「とちの実 第140号」は栃木学習センターウェブサイトにてお届けしています。

次号は7月号発行予定です。(「とちの実」は年4回発行)